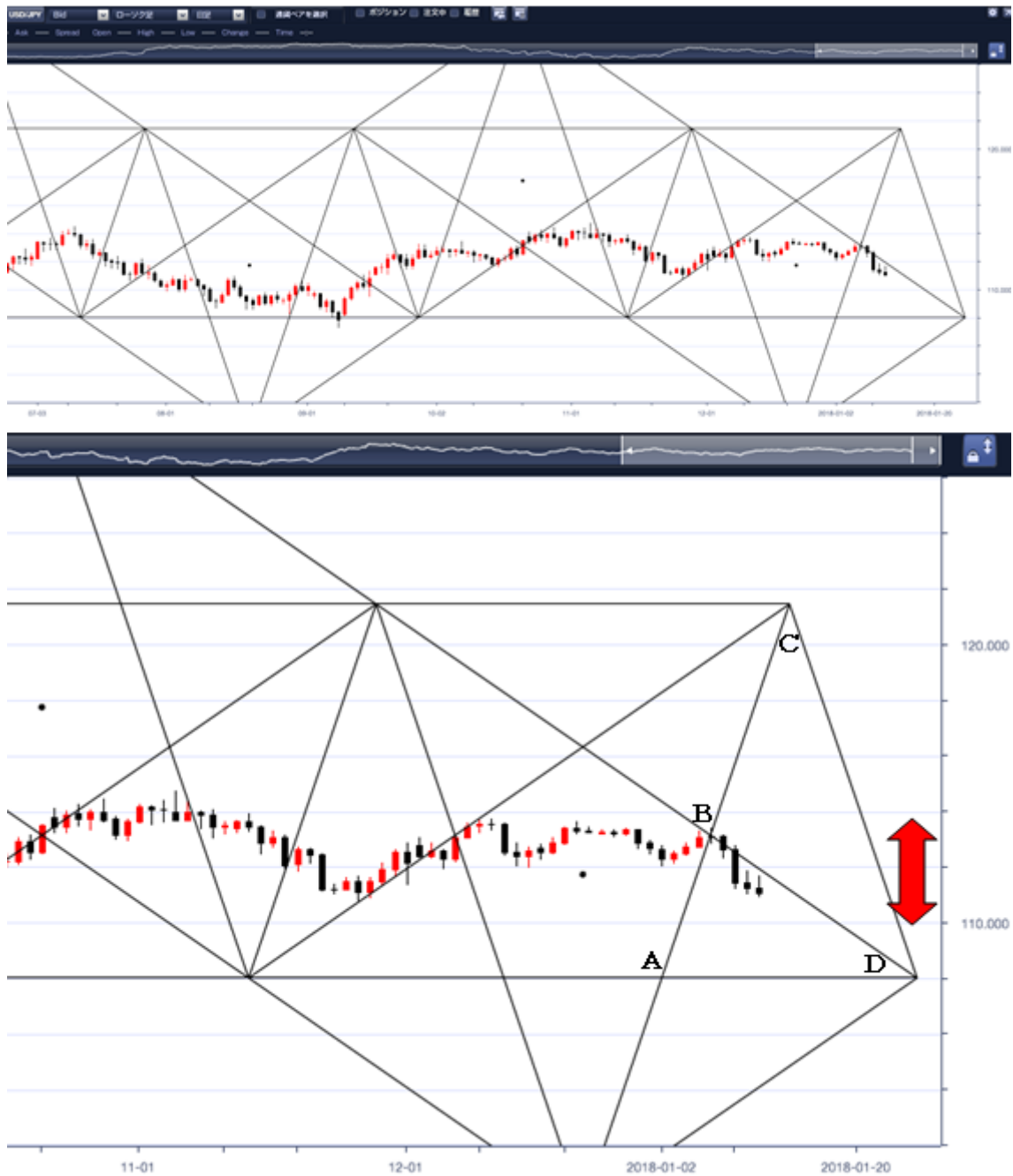


川口一晃の Weekly レポート 2018.1.15 配信

<ドル円>



「上値の重たい展開に」

***ドル円日足 ペンタゴンデータ

起点 2014年5月21日

一辺 34日の大きさ

メモリ 24円幅

★★★相場の長期ポイント

上昇エネルギーの強い相場が続いている。
上値のメドは **114 円 50 銭** 前後を考えたい。

下落エネルギーへの転換のポイントは **110 円 50 銭** を終値で割り込むことである。
注目日：1 月 16 日前後である。

●BDラインに注目したい。下げ止まりから落ち着いた動きになるのであれば、上値抵抗線であるBDラインを超えていくことが求められるからだ。

第1シナリオ

上値の重たい展開が続く可能性がある。上値抵抗線であり且つ右肩下がりであるBDラインの下方を推移している。また、B点が位置する時間帯より下落が始まっている。そして、下値支持線と期待されたABCラインを割り込んでしまっているからだ。

第2シナリオ

堅調な展開に戻る可能性も残っている。週明けにC点が位置する変化日を通してことで流れが変わる可能性がある。しかも、先週末にかけて同事線に近いローソク足が出現しているからである。

***ストラテジー

現在のポジション	ポジション取得時	その後の高値・安値
売り（1月9日）	112 円 50 銭	111 円
ポジション変更	112 円 50 銭を越えれば、買いポジションに	

***今回の買いポジションは、高値付近で出たことから獲得値幅もわずか 50 銭未満の小さな値幅となった。

<ユーロ円>



「下げ止まることが出来るのか」

***ユーロ円日足 ペンタゴンデータ

目盛 28 円

起点 2013 年 11 月 7 日

一辺 31 日

★★★相場の長期ポイント

上昇エネルギーの強い相場が続いている。

上値のメドとして **137 円**前後を考えたい。

下落エネルギーの強い相場に転換するのは **132 円**を終値で割り込むことである。

次の注目日は 1 月 22 日である。

●BDラインに注目したい。このまま上値の重たい展開が続くのであれば、右肩下がりのBDラインに沿って推移することが考えられるからだ。先週末には陽線が出現しBDラインを超えてきているが、週明けの動きが注目である。

第1シナリオ

上値の重たい展開が続く可能性がある。C点が位置する時間帯より下落に転じている。また、上値抵抗線CDラインが控えているからである。

第2シナリオ

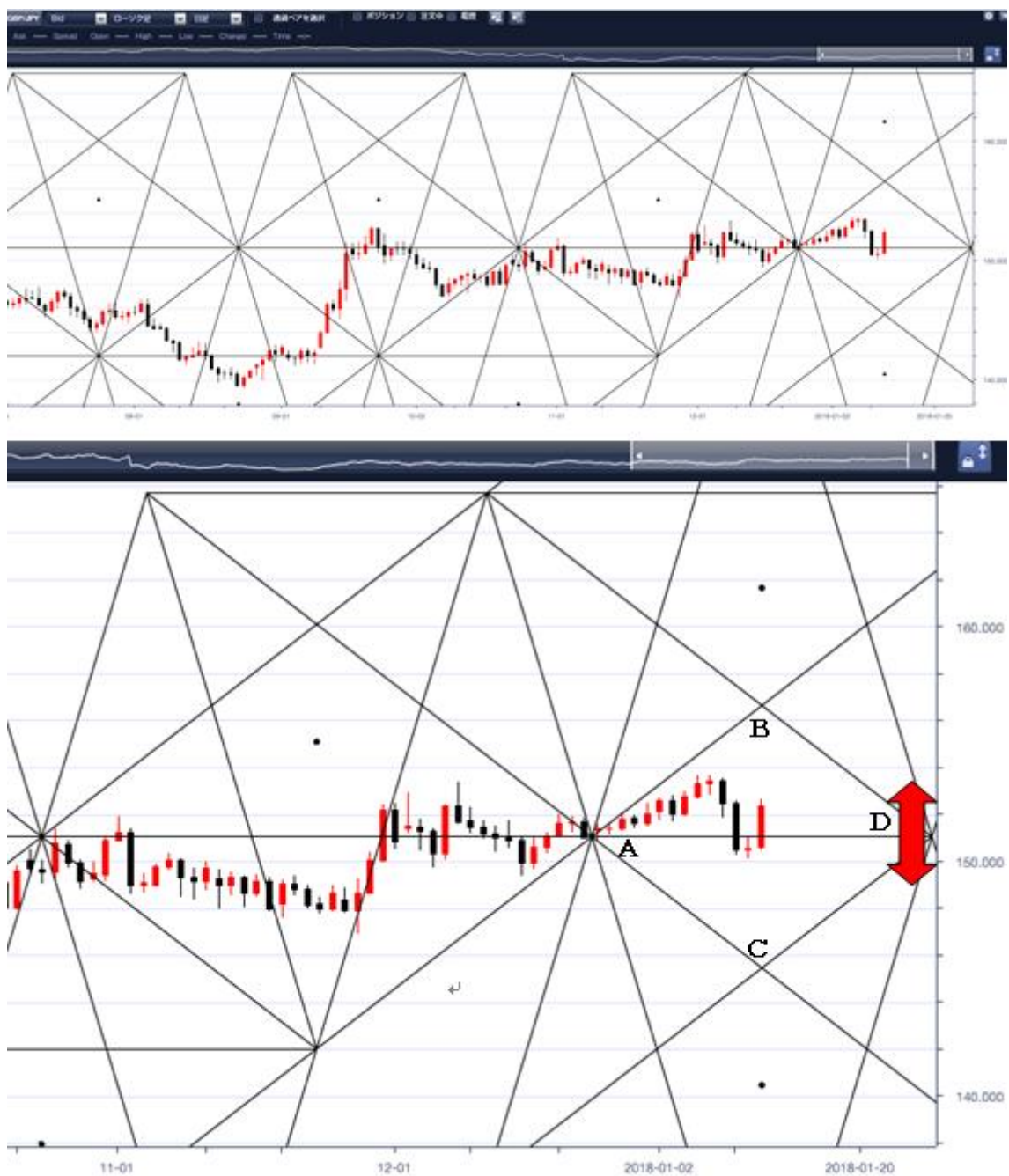
堅調な展開に移行する可能性も残っている。上値抵抗線と考えられていたBDラインを超えてきた。また、下値支持線ADラインが控えているからである。

***ストラテジー

現在のポジション	ポジション取得時	その後の高値・安値
売り（1月9日）	134 円 85 銭	133 円 10 銭
ポジション変更	135 円 60 銭を越えたら、買いポジションに	

***3週間にわたる買いポジションで高値更新について行くことが出来たとともに3円強の値幅を獲得できた。

<ポンド円>



「新しい流れはどちらに」

***ポンド円日足 ペンタゴンデータ

目盛 30 円幅

起点 10 月 9 日

一辺 27 日

★★★相場の長期ポイント

上昇エネルギーの強い相場が続いている。

上値の第1メドは **155 円** 前後を考えたい。

下落エネルギーの強い相場に転換するには **146 円 25 銭** を終値で割り込むことである。

注目日：1 月 19 日前後である。

● B 点に注目したい。先週末に B 点が位置するペンタゴンのど真ん中の時間帯に到達した。したがって、B 点の変化日となり新しい流れが出るのか否かがポイントになるからだ。

第1シナリオ

上値の重たい展開が続く可能性がある。右肩下がりの上値抵抗線 BD ラインが控えている。また、一時的にせよ下値支持線と期待された AD ラインを割り込む場面もあったからである。

第2シナリオ

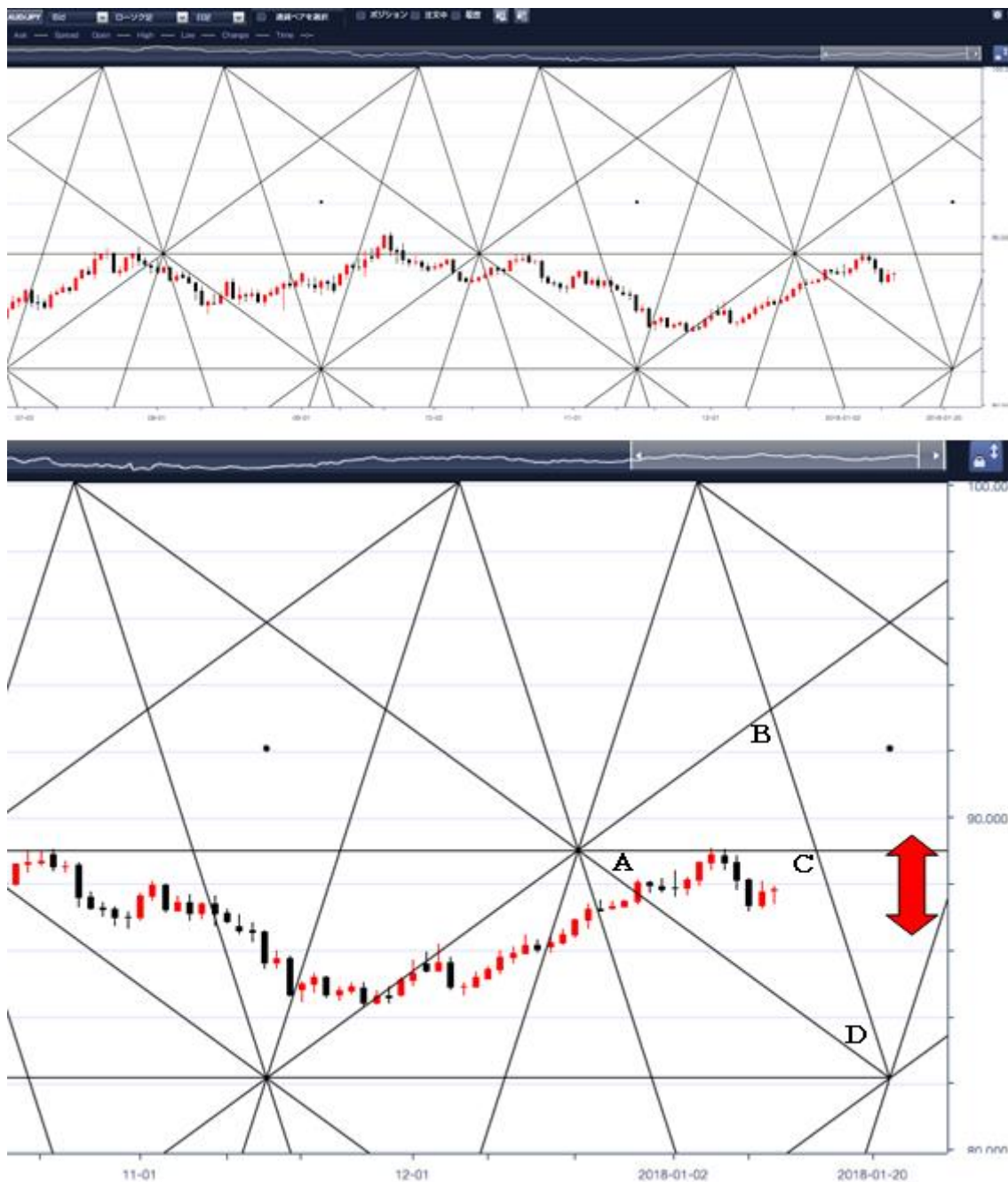
堅調な展開に戻る可能性も残っている。先週末の終値が AD ラインを超えてきている。また、B 点が位置するペンタゴンのど真ん中の時間帯に陽線が出現しているからである。

***ストラテジー

現在のポジション	ポジション取得時	その後の高値・安値
売り（1 月 9 日）	151 円 80 銭	150 円 50 銭
ポジション変更	152 円 80 銭を越えたら、買いポジションに	

***3 週間におよび買いポジションで獲得した値幅はおよそ 2 円。高値を更新したのだが、長続きはしなかった。

＜豪ドル円＞



「上値の重たい展開に」

***豪ドル円日足

目盛 20 円幅

起点 5 月 14 日

一辺 31 日

★★★相場の長期ポイント

上昇エネルギーの強い相場である。

上値のメドは **90 円前後** を考えたい。

なお、下落エネルギーの強い相場への転換のポイントは **86 円 50 銭** を終値で超えることである。

注目日：1 月 17 日前後である。

● B 点が位置する時間帯に注目したい。先週末に B 点が位置する時間帯に到達した。したがって、週明けに以降、新しい動きが出るのか否かがポイントになるからだ。

第 1 シナリオ

上値の重たい展開が続く可能性がある。上値抵抗線 A C ラインを超えることなく下落している。また、C D ラインも上値抵抗線として控えている。

第 2 シナリオ

堅調な展開になる可能性も残っている。B 点が位置する時間帯が変化日になることが考えられる。しかも、先週末のローソク足が同事線になっているからだ。

***ストラテジー

現在のポジション	ポジション取得時	その後の高値・安値
売り（1 月 9 日）	87 円 75 銭	87 円 25 銭
ポジション変更	88 円 50 銭を越えたら、買いポジションに	

***1 カ月以上に亘る買いポジションで、およそ 3 円 50 銭の値幅を獲得した。

※このレポートは情報提供を目的としており、投資の最終判断はご自身でなさるようお願い致します。本レポートの情報により皆様に生じたいかなる損害については弊社及び執筆者は一切の責任を負いかねます。

本レポートでは、『ペンタゴンチャート』を使って売買システム『ループ イフダン』にも対応の通貨ペアの相場動向を予測します。

ペンタゴンチャートは、トレンドの方向やシナリオ転換レートまでも示唆する テクニカルチャートです。

★ペンタゴンチャートとは★

<https://inet-sec.co.jp/study/technical-manual/pentagonchart/?=pentagon>

チャートでじっくりトレード派のお客様、ほったらかしで自動売買派のお客様も是非ご覧ください。

※今後このメール配信をご希望されないお客様は、お手数ですが当社までご連絡ください。

◆『FX ペンタゴンチャート最強の黄金分割』実業之日本社（刊）

本レポートの著者、川口一晃氏がはじめて FX 取引のペンタゴン分析について記した専門書『FX ペンタゴンチャート最強の黄金分割/実業之日本 社』が好評発売中です。ペンタゴンチャートの引き方や分析方法について詳しく紹介されていますので、よろしければ amazon や最寄りの書店 などでお買い求め下さい。

i-NET TRADER でペンタゴンチャートを描画する場合、起点となるローソク足がチャート上から消えると、追加を含む編集操作ができなくなりますのでご注意ください。

当レポートに記載されている情報は、外国為替及び投資に関する情報の提供を目的としております。 提供するレポートの内容には万全を期しておりますがその内容を保証するものではなく、これらの情報によって生じたいかなる損害についても株式会社アイネット証券及び 著者は一切の責任を負いません。投資に当たっての最終判断はお客さまご自身でお願い致します。

当社が提供する店頭外国為替証拠金取引（ループイフダンを含む）は、元本や利益が保証された金融商品ではありません。相場変動やスワップポイントの変動により損失が発生する場合があります。レバレッジ効果により、お客様がお預けになった証拠金以上のお取引が可能となりますが、証拠金以上の損失が発生するおそれもあります。個人のお客様の必要証拠金は、各通貨ペアのレートにより決定され、お取引額の 4%相当となります。法人のお客様は、当社が算出した通貨ペアごとの為替リスク想定比率を取引額に乗じて得た額以

上の証拠金が必要となります。為替リスク想定比率は金融商品取引業に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを指します。取引手数料、口座維持手数料は無料となります。取引レートの売付価格と買付価格には差額（スプレッド）があり、また諸費用等については別途掛かる場合があります。ループイフダンのスプレッドには投資助言報酬が含まれます。ループイフダンの売買ルールは、システム制作者より開示されたコンセプトであり、必ずしも記載通りに取引が行われることを当社が保証するものではありません。当社は法令上要求される区分管理方法の信託一本化を整備いたしておりますが、区分管理必要額算出日と追加信託期限に時間差があること等から、いかなる状況でも必ずお客様から預かった証拠金が全額返還されることを保証するものではありません。ロスカット取引とは、必ず約束した損失の額で限定するというものではありません。通常、あらかじめ約束した損失の額の水準（以下、「ロスカット水準」といいます。）に達した時点から決済取引の手続きが始まりますので、実際の損失はロスカット水準より大きくなる場合が考えられます。また、ルール通りにロスカット取引が行われた場合であっても、相場の状況によってはお客様よりお預かりした証拠金以上の損失の額が生じることがあります。お取引の開始にあたり、契約締結前交付書面等を熟読の上、仕組みやスリッページ、システム等のリスク及び過去実績は将来の運用成果を約束するものではないこと等を十分ご理解頂き、お客様ご自身の責任と判断にて開始して頂くようお願いいたします。ループイフダンは、当社の登録商標です。

株式会社 アイネット証券

〒100-6224

東京都千代田区丸の内 1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内

ホームページ: <https://inet-sec.co.jp/>

お問い合わせフォーム: <https://inet-sec.co.jp/inquiry/> (24 時間受付)

フリーダイヤル: 0120-916-707 (受付時間 月～金曜日 AM 9:00～PM 5:00)

登録番号：関東財務局長（金商）第 11 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会（会員番号：第 1158 号）、
一般社団法人 日本投資顧問業協会